

本校 製作部が eco 活動を通じて学校環境整備に貢献！

本校 製作部 1 年生、2 年生の生徒が、職員室用椅子のひじ掛けカバーの製作をしました。普段は、文化祭のファッションショーに向けて型紙から衣装を製作することが活動の中心ですが、今回は学校貢献の一環として行いました。

これまでも、製作部は体育館で使用する紅白幕の修繕を行い、今年度は各教室のカーテンの修繕も行いました。

ひじ掛けカバーは、これまでの衣装製作で余った布を使用して、布の選定や裁断、縫製まですべて生徒たちで完成させました。カバーはゴムの長さの調節や曲線の部分にかけるミシンに苦悩しながらも、全職員分約 30 脚分、60 個を製作しました。

部長の深谷妃夏さんは、「職員室の椅子のひじ掛けがボロボロだと聞いたので、カバーを製作しました。部員一同協力して取り組み、完成させることができました。今回このような形で学校に貢献できたことに誇りと嬉しさを感じています。これからも製作部一同頑張っていきます。」と話しました。

